

平成 30 年 10 月 26 日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市松降1丁目3番12号

団体名 杜の宮市準備委員会

代表者 職・氏名 代表 森 一生

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	杜の宮市「まちにアートを、文化づくり」事業		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲ん でください。〕	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他(○まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護)
3 支援金交付申請額	444,000 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	666,000 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	666,000 円
当該事業によって得られる収入 (c)	0 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」または「(a) - (c)」のいずれか高くない方	444,000 円

※ 1 円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	杜の宮市準備委員会		
市内事務所の所在地	〒491-0042 一宮市松降1丁目3番12号		
代表者職・氏名	代表 森 一生		
設 立 年 月	平成13年 1月	構成員の人数	18人
U R L	http://www.miyaichi.net/		
連 絡 先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 森 一生		
	電 話	0586-73-1241	F A X 0586-73-1241
	E-mail	info@miyaichi.net	
団 体 の 目 的	杜の宮市準備委員会は、地域のシンボルたる真清田神社境内やその周辺地域において、市民が自ら企画・運営して、文化的なまつりを非営利で手作りし、一宮の街の興りである三八市のような賑わいの再生を図り、一宮市を中心とした地域社会に対して暖かい空間をつくることを目的としている。		
主 な 事 業 内 容	杜の宮市を毎春に真清田神社境内とその周辺で開催する。 すべて市民ボランティアによる企画運営により、全国のアートクラフト作家のブースが150ほど、ステージが4ヶ所で40グループほどの演奏や公演と、オリジナルな飲食物のブースが30ほど、その他様々な体験の出来るワークショップが30ブースほど、市民活動を伝えるブースが30ほど等を毎年展開している。		
主 な 活 動 の 実 績	平成13年6月より毎春開催。以降毎年1万人ほどの来場者を迎える。 近年は3万人程の人出で盛り上がる。 第10回記念イベントとしてタレントつボイノリオと一宮市長との対談、第11回には名鉄百貨店一宮店に「出張版」を共同開催。 他に、万博イベント・七夕まつりクラフト市「結びの宮市」を開催してきた。 16回からは、一宮市本町通商店街と共同。		
今 年 度 予 算 額	3,400,000円	昨年度決算額	3,443,941円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有（補助金等の名称： ） 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>杜の宮市準備委員会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>杜の宮市「まちにアートを、文化づくり」事業</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間（準備期間や後処理期間も含めてください） 平成 31年 4月 1日 ～ 平成 31年 12月 31日</p> <p>(2) 実施場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリナス一宮とその周辺 ・駅前の銀座通商店街 ・準備作業は市内各所。 <p>(3) 受益対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域地域市民全般を対象とする。 <p>(4) 実施体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備は中心スタッフ 15名余で作業。 ・前日準備及び開催時は、公募によるボランティア延べ 100名で構成。 <p>(5) 具体的な内容</p> <p>昨年の「オリナス一宮を活用しての文化づくり」事業を踏まえて、アーティストとして支援すべき人をオリナス一宮に集め、見本市を実施する。 これに加えて、広域から公共交通機関を利用して杜の宮市へ来る来場者を、アーティストのフラッグ（旗）を銀座通に並べて、オリナスほかの会場へのアートな動線づくりをしつつ、アーティストを支援する。</p> <p>*杜の宮市は継続事業であるが、昨年度の「オリナス一宮を活用しての文化づくり」から、アーティスト支援に特化した事業とする。</p>
<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>出展・出店者からは定量的定性的アンケートを確保している。またウェブでも意見を聴取し、これらをほぼ毎週開催するミーティングで議論し、改善を図る。</p>
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載して</p>	<p>【目指す地域社会像】 地域の内外で多様な交流があり、多様な文化が育まれ、次世代に繋がり、それを市民自らの積極的な活動が支えることで、多様多面的ながらも活力ある地域へと展開することを目指している。</p> <p>【地域課題】 一宮地域は地場産業の衰退とベッドタウン化で文化的な取り組みに乏しく、自ら外へ働きかけていく市民性も弱いと感じる。 そのため、多様な文化が広がりにくいという課題を持っている。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>ください。</p>	<p>【事業の実施による成果】</p> <p>杜の宮市は、全国から集まる多種多様な完成された作品や優れた音楽などが集まることで、多様な文化と表現を通し、大きなコミュニケーションを産みだしてきた。</p> <p>今回の試みは、目の前で繰り広げられるライブ感あるものづくり・制作現場をオリナス一宮という一宮の文化的建物の中に展開する事と、駅からの動線もアート作品（フラッグ）を展示して、より多様な文化の醸成と技術の伝承の発展が図られると考える。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>杜の宮市は、市民の自主自律的な作業で、金銭的自律化もはかられてきた。</p> <p>しかしながらその中でアーティストを育てる、支える作業は後回しになってきた。</p> <p>そんな中、昨年度はオリナス一宮での事業をスタートし、そうした支援の第一歩を踏み出した。</p> <p>オリナス一宮は素晴らしい施設だが、事業内容の如何を問わず、使用料が非常に高く、市民の利用にはハードルが高い。</p> <p>またフラッグアートはそれ自体で金銭的循環を生むものではない。</p> <p>活動は受益者負担を求めることが難しい。</p> <p>こうした環境下で一宮でのアーティスト支援をはかる活動は、公的な金銭的支援を受ける公益性が高いと考える為である。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月～5月</p> <p>6月～12月</p>	<p>内 容</p> <p>準備・調整・広報作業から開催へ</p> <p>同 事後処理・決済処理・報告書等作成</p> <p>20回へのふりかえり</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 杜の宮市準備委員会

事業の名称 杜の宮市「まちにアートを、文化づくり」事業

収入

科 目	金額（円）	内 訳
一宮市支援金	444,000	
事業収入	0	
自主財源	222,000	<input type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input checked="" type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他（ ）
計	666,000	

支出

科 目	金額（円）	左記のうち 支援金算出額（円）
報償費	90,000	90,000
旅費	19,700	19,700
印刷製本、消耗品費	333,000	333,000
食糧費	0	0
通信費、手数料	12,300	12,300
備品費	0	0
人件費	70,000	70,000
使用料、賃借料	141,000	141,000
その他	0	0
計	666,000	666,000

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※ ¹
	支援金算出額 (円)	
報償費	90,000	イベント広報デザイン謝金 30,000 円 フラッグアートデザイン謝金 10,000 円×6 人 60,000 円
	90,000	
旅費	19,700	出展者：6 作家 当日、作家の 6 台駐車場代 @1,200 円×6 台=7,200 円 事前準備の移動費 5 回 @2,500 円×5 回=12,500 円
	19,700	
印刷製本、 消耗品費	333,000	資料印刷両面カラーA3 5,000 枚 @5 円×5,000 枚=25,000 円 展示ブース材料費 6 ブース @13,000 円×6 ブース=78,000 円 展示用床マット費 6 ブース @5,000 円×6 ブース=30,000 円 フラッグ制作料 5,000 円×38 枚=190,000 円 封筒、ラミネート、ラベル等雑文具 10,000 円
	333,000	
食糧費	0	
	0	
通信費、 手数料	12,300	資料送料 150 通 @82 円×150 通=12,300 円
	12,300	
備品費※ ²	0	
	0	
人件費	70,000	スタッフ(企画・運営) 70 人口 @1,000 円×70 人=70,000 円 1 人 1 回当たり (4~6 時間)
	70,000	
使用料、 賃借料	141,000	オリナス一宮使用料 前日準備 @15,000 円 オリナス一宮使用料 当日 @66,000 円 会議会場費 54 回 @1,000×54 回 =54,000 円 ノートパソコンレンタル料 @3,000×2 か月 (4,5 月) = 6,000 円
	141,000	
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人=9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。